

# 中泊町の行事カレンダー

11 月			12 月		
16	日	9:00~11:00 こども新鮮朝市(おまつり広場) 小泊地区子ども会(廃品回収)	1	月	
17	月		2	火	13:00~ 健康相談(小泊保健センター) 15:00~ 健康相談(すすく下前館) 15:00~ 運動継続支援事業(体育センター)
18	火	15:00~ 運動継続支援事業(体育センター)	3	水	
19	水	平成21年度小学校入学予定者就学時健診(小泊小)	4	木	9:00~14:00 人権・行政・法律合同相談会 (中央公民館・漁火センター) 12:45~ 1才6ヶ月児健診(中里保健センター)
20	木	13:00~ 乳児健診(中里保健センター)	5	金	10:00~ 機能訓練教室(中里保健センター)
21	金		6	土	
22	土		7	日	
23	日		8	月	
24	月		9	火	15:00~ 運動継続支援事業(体育センター)
25	火		10	水	
26	水	9:45~ 離乳食教室(中里保健センター) 15:00~ 運動継続支援事業(体育センター) 平成21年度小学校入学予定者就学時健診(武田小・薄市小) 縄跳び大会(中里保育所)	11	木	
27	木		12	金	
28	金	平成21年度小学校入学予定者就学時健診(中里小)	13	土	
29	土	9:00~ そばうち体験教室 1回目(中央公民館) 11:00~ そばうち体験教室 2回目(中央公民館) 13:00~ 奥つがる子どもブックフェア#4(パルナス)	14	日	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
30	日		15	月	
			16	火	15:00~ 運動継続支援事業(体育センター)

岩田 武雄 89 (大沢内)  
鈴木 ヤエ 70 (田茂木)  
外崎 ハヨ 92 (宮野沢)  
木村 ナツ 92 (深郷田下)  
加藤 ハヨ 88 (上高根)

**お悔やみ申し上げます**

阿部 裕幸(二タ見)  
逢坂 友美(平内町)  
澤井 彰(風間浦村)  
古川 真姫子(宮川)  
三國 直人(青森市)  
大西 雪青(温泉町)

**ご結婚おめでとう**

奈良 悠真(男・友弘) 派立中  
新岡 蓮(男・純次) 福浦  
藤井 唯華(女・幸) 深郷田下

**お誕生おめでとう**

(9月届出分)

**戸籍の窓口**

**人のうごき**

9月末現在(前月比)

人口	13,986人(-11)
男	6,652人(-3)
女	7,334人(-8)
世帯数	5,161戸(+4)
出生	3 / 死亡 12
転入	25 / 転出 27

**記者のつぶやき**

先月は衆議院解散の余波を受けて、広報10月号の発行日が遅くなってしまい、大変申し訳ありませんでした。この場を借りてお詫びいたします。

今年もA B A のふるさと自慢わがまちCM大賞に、町のCMを出品しました。製作に御協力頂いた皆様に感謝申し上げます。段々と日も短くなり、寒さも身にしみる季節になりました。風邪などひかないように体調管理には注意しましょう。(m.k)

青山 茂 87 (今泉下)  
藤本 クニ 89 (上豊岡)  
鈴木 キワ 83 (富野)  
熊木 初男 72 (浜町)  
赤石 誠 79 (若葉町)  
太田 隆 69 (入舟)

# ふるさと納税

## ありがとう

秋田県秋田市

長岡 順 様

(旧姓:佐川)

〈一言メッセージ〉

小学校4年まで、中里に住んでいました。町のために役立ててください。

平成20年度から「ふるさと納税制度」が始まりました。

町では随時募集中です。

お申し込みを、心よりお待ちしております。

# 中泊町 ごみ情報

平成20年/第4号

## 新一般廃棄物最終処分場 建設事業に着手

一度は、町の財政事情から延期する方向で検討されていた「新中泊町一般廃棄物最終処分場」の建設でしたが、この施設は町としてどうしても必要とということから、県等の関係機関の指導を受けながら、公共サービスの低下を招くことのない行財政改革等を検討してきた結果、このほどようやく何とか計画どおりに建設できるようになりました。このことから、九月定例議会で処分場建設に必要な環境影響評価等業務委託費の関係予算が承認されました。これまで町民の皆さんには、本当にご心配をおかけしました。心からお詫び申し上げます。

## 三カ年で 環境影響評価調査

一般廃棄物最終処分場を建設する場合は、あらかじめ事業の実施により環境に与える影響に

ついて調査・予測・評価を行い、環境保全対策を検討することになっていきます。

このことから、町では新処分場建設候補地(中里処分場の隣接地)を、今年度から三カ年を

かけて環境影響評価(アセスメント)を行います。

なお、町民の皆さんにも環境影響評価の手続きに参加していただき、その意見を事業内容に反映させることにしていますので、ぜひ、ご意見等をお寄せいただければと思います。環境影響評価は、次の項目を行います。

- ①生活環境の保全に関する事項
- ・大気汚染：大気質、騒音、悪臭、風害
- ・水環境：水質、水底の低質、地下水、水象
- ・土壌環境等：地形及び地質、地盤、土壌、日照阻害、電波障害
- ②自然環境の保全に関する項目
- ・陸生植物 / ・陸生動物
- ・水生生物 / ・生態系
- ③人と自然との豊かな触れ合いの確保や歴史的文化的遺産等への配慮に関する項目
- ・景観
- ・人と自然との豊かな触れ合いの活動の場(野外レクリエーション他)
- ・文化財
- ④環境への負荷の量に関する項目
- ・廃棄物
- ・温室効果ガス

## 二つの現処分場は満杯状態 新処分場建設まで延命対策

平成一九年度に実施した残余調査によると、中里処分場は平成二二年六月、小泊処分場は平成二二年四月に埋立残余容量がゼロになると予想されています。このことから、平成二五年四月に予定している新処分場の稼働までは、現処分場の延命を図りながら、一般家庭ごみの処理に当たらなければなりません。

延命対策事業は、新処分場の稼働前年度の平成二四年度までの期間で検討しました。延命対策について、様々な工法を費用対効果等により検討した結果、次の工法により実施する予定としました。

平成二〇～二一年度は、今後発生する一般家庭ごみは、小泊処分場に搬入し、小泊処分場内で破碎処理等を行い減量化した後に、外部へ処理を委託することにしています。

また、埋立容量を確保するため、中里処分場の嵩上げ工事を行い、埋立容量を確保します。確保する容量は約二二二〇m<sup>3</sup>です。

## 循環型社会の実現を目指そう

- 今すぐ次の事を始めましょう。
- ①何よりも「ごみを出さない」。
- ②出ってしまったごみは、「できるだけ資源として使う」。
- ③どうしても使えないごみは、「きちんと処分する」。

